

(4) 上記（「(1)～(3)」）以外の特長ある取り組みの概要

①教育力向上の取り組みの概要

- ・「学生による授業改善アンケート」導入（1994年度）
- ・「学生による授業評価」結果を教職員に公表し、情報共有（2001年度）
- ・「全学的一斉授業公開（オープンクラスウィーク）制度」導入（2003年度）
- ・FD・SD研修会の継続実施
- ・FD・SDの推進
- ・学生カルテ、学生ポートフォリオの構築・研究
- ・学生アンケートの実施と分析
- ・教育指導法の開発・改善に関する調査研究
- ・研究会、講習会、後援会、公開講座などの開催
- ・研究成果の刊行
- ・学生の学修相談
- ・オフィスアワーや学習の場所の提供に関すること
- ・初年次教育へのCA（class assistant）制度の導入（2015年度）
- ・2016年度入学生よりGPAを導入
- ・2020年度入学生よりGPAにより履修制限数の緩和と厳格化を実施
- ・2020年度入学生より履修制限外科目の見直し（経済学部：公務員特別クラス等）
- ・「保護者参観デー」を実施（保護者が実際に授業を参観し教員と意見交換可能）（2007年度）
- ・「保護者参観デー」を祝日授業日に実施（2021年度）

②国際交流の概要

<海外留学制度>

- ・交換留学制度
2021年度 派遣0名・受入0名（新型コロナウイルス感染症の影響による）
- ・認定留学制度
2021年度 派遣1名（アメリカ1名）

<海外語学研修>

- ・夏季、春季を利用した研修プログラムで、各国の大学の寮やホストファミリーの家に宿泊しながら、語学プログラムを受講。期間は3週間程度。研修実施国（地域）は、隔年でアメリカまたはニュージーランド。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により閉講

<オフキャンパス研修>

- ・2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、学内で検討を重ねた結果、海外研修から国内日帰りのフィールドワークに変更。現地3か所を訪問し、都市の経済・産業・文化・地域再生等の現状を学んだ。地域を支える行政、企業、まちづくり会社、大学等のキーパーソンと意見交換を行い、地域独自の強みとなる経済・産業・文化等に注力していることや官民が協力して地域まちづくりに取り組んでいることを習得する研修を実施した。（一日・1か所訪問）
日程：2021年8月26日、8月31日、9月2日
場所：和歌山、神戸三宮、大阪梅田
受講者：10名

<異文化理解>

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により不開講

<English Café>

- ・英語に興味はあるが、英語に自信がなく、どのように学習すれば良いかわからない状況の学生が、まず第一歩が踏み出せるように、「カフェ」のような場所を提供する。また、海外研修や短期留学に金銭的な問題で参加できない学生をフォローする意味でもこのEnglish Caféをキャンパス内ミニ留学の役割を果たす存在とする。

2021年度 [前期] 水曜日：13:00-14:30（3時限）、金曜日：14:40-16:10（4時限）

延べ118名参加

[後期] 月曜日：16:20-17:20、水曜日：13:00-14:00、金曜日：14:40-15:40

延べ145名参加

<海外の提携校>

- ・台湾・・・国立高雄科技大学、南台科技大学、中国科技大学
- ・韓国・・・東亜大学校、中央大学校、東明大学校、明知大学校
- ・中国・・・南開大学、東北財経大学、大連海事大学、復旦大学経済学院、蘇州大学応用技術学院、
南京大学外国部→南京大学大学外語部、四川外国語大学、天津商業大学
- ・ベトナム・・・貿易大学、ホーチミン市師範大学、タンロン大学
- ・タイ・・・カセサート大学、ブラパー大学、パンヤピワット経営大学
- ・ニュージーランド・・・ワイカト大学
- ・アメリカ・・・ポートランド州立大学、セントラルワシントン大学
- ・フィンランド・・・バーサ大学
- ・フランス・・・ESC ブルターニュブレスト

<留学生支援課>

- ・留学生が日本で学生生活を送るためには、日本の法律を遵守すると共に、一人一人の人生や目標を大学側とよく話し合い、相談しながら「なりたい自分」に向って進んで行く必要がある。特に留学生に関係する法律や入国関係の知識を持ち、留学生に寄り添って各種支援を行なうために留学生支援課が設置されている。

③社会や企業と連携した社会共創活動の概要

<活動実績（2021年度）>

- ・第5回神戸学生イノベーターズ・グランプリ（I-1 グランプリ）

概要：株式会社フェリーさんふらわあの協力のもと「若者向けカジュアルクルーズの提案」をメインテーマに実施。本学からは32チームが参加。実際の乗船体験（神戸⇄大分）や市場調査を通して、コンセプトをまとめ、若者ならではの斬新なアイデアや視点が盛り込まれたオリジナリティあふれる提案が行われた。栗田ゼミ（栗田ゼミ3年生）が優勝、ULT-UM（上田真由美ゼミ2年生）が第三位、AMARISU（田中ゼミ2年生）、及びガッツふりかけ（清水ゼミ4年生）がそれぞれ特別賞を受賞。

連携先：株式会社フェリーさんふらわあ

日程：2021年9月～2021年12月

参加状況：3大学（本学・神戸芸術工科大学・兵庫県立大学）、35チーム・158名

- ・Student Innovation College（Sカレ2021）

概要：マーケティングを学ぶ25大学28ゼミ396名の3年生がゼミ対抗で、8テーマの商品企画をFacebookで公開し「いいね！」で支持を集め、コメントで改善し、発売を目指す商品企画コンテスト。「秋カン（大会）でコンセプトを、また「冬カン」（大会）で商品化権を最終プランで競い合い、翌秋カンでは発売実績にもとづき総合優勝を争奪する。今年度は「秋カン」・「冬カン」ともオンラインで実施。

本学では、2008年より後援団体としてSカレを支援しており、清水ゼミが参加。

【取組テーマ】

- ・「クリアシート便利グッズ」（株式会社美販）
- ・「在宅生活に役立つ磁石商品」（ニチレイマグネット株式会社）
- ・「社会課題を解決する印刷製品」（株式会社明成孝橋美術）
- ・「SDGs 旅行商品」（株式会社日本旅行）

連携先：Sカレ委員会

日程：2021年5月～2021年12月

参加状況：全国25大学（大阪市立大学・関西大学・関西学院大学・京都産業大学・京都橘大学・近畿大学・甲南大学・神戸大学・駒澤大学・滋賀県立大学・滋賀大学・専修大学・高崎経済大学・中京大学・同志社大学・中村学園大学・名古屋市立大学・南山大学・日本大学・法政大学・武蔵野大学・明海大学・目白大学・流通科学大学・和歌山大学）28ゼミ・396名

- ・洲本市×流通科学大学 域学連携プロジェクト

概要：洲本市の住民や行政と連携して地域の活性化を図る課題解決プロジェクト。5ゼミと初年次クラスの有志の9チームが参加。『鮎屋（あいや）地区』の活性化提案、あるいは『Awajishima Sodatete Market』全体のマーケティング・プロモーション・広報提案のいずれかを選択。オンライン・フィールドワークや現地視察を繰り返し、地域の人々との対話のなかで地域の魅力について学び、アイデアをまとめて提案を実施。

最優秀賞：ちりめん桃チーム（初年次（1年生）クラス有志チーム）

優秀賞：ウエディングチーム（石橋ゼミ）

連携先：洲本市

日程：2021年4月～2021年10月

参加状況：9チーム（辻本千春ゼミ3年生・井上芳郎ゼミ3年生・上瀧ゼミ3年生・秦ゼミ3年生・石橋ゼミ）

ミ 3 年生・初年次（1 年生）クラス有志）・参加者総数 66 名

- ・第 12 回関空発『学生と旅行会社でつくる』海外旅行企画コンテストにおける(株)エイチ・アイ・エス(H.I.S.)との協働
概要：「関西国際空港発着の国際線航空便を利用して訪問できる国や地域」への「学生らしい斬新な発想かつ実効性のある旅行企画」を募集するコンテスト。応募総数 34 チーム、最終審査に進んだ 7 チーム（うち、2 チームは最終審査会を辞退）の中から、山川ゼミの旅行企画「目覚めたら、上海人になってた件。～老（らお）上海になって生活する 5 泊 6 日～」が 2 年連続で準グランプリを受賞。
連携先：一般社団法人日本旅行業協会（JATA）関西支部、関西エアポート株式会社
日程：2021 年 4 月～2021 年 11 月
参加状況：4 名（山川ゼミ 4 年生）
- ・尼崎市内企業魅力発信事業
概要：尼崎市内のものづくり企業に対して、マーケティングを学ぶ清水ゼミの学生が市場調査・商品企画を行い、提案を実施。3 年生はユニオン工業株式会社とマッチング。同社の独自技術「SbyS（エスパイェス：靴下のつま先部分をフラットに自動縫製する）」での認知度向上のための効果的な PR 方法を提案。2 年生はニナクル.Terra に対し、食品サンプルの新たな可能性や価値を模索中。2022 年 5 月に最終提案予定。
【3 年生ゼミ】連携先企業：ユニオン工業株式会社
テーマ：「自動リンク技術の認知度向上を実現するマーケティング」
【2 年生ゼミ】連携先企業：ニナクル.Terra
テーマ：「食品サンプルを通じた新しい消費経験の提案」
連携先：尼崎市経済環境局
日程：【3 年生ゼミ】2020 年 10 月～2021 年 5 月
【2 年生ゼミ】2021 年 11 月～2022 年 5 月（予定）
参加状況：32 名（清水ゼミ 3 年生・2 年生）
- ・瀬戸内カレッジ
概要：JR 西日本・自治体・大学が連携し、若者視点を活用した地域活性化、旅行需要の喚起、学生の成長機会の創出を目指す産官学のプロジェクト。今年度は瀬戸内エリア（岡山、広島、香川、愛媛の 4 県）を対象に実施され、7 大学、10 チームが参加。本学からは羽藤ゼミが参加し、愛媛県松山市を担当。ターゲットを小学生の子どもを持つ家庭に絞り、誰もが悩む“自由研究”を松山で解決するというアイデアのもと大人も子どもも楽しめるプランを提案し、アイデア・プレゼン賞を受賞。
連携先：西日本旅客鉄道株式会社
日程：2021 年 6 月～2021 年 12 月
参加状況：12 名（羽藤ゼミ 3 年生）
- ・和歌山県由良町地域課題解決型事業活動プランコンテスト
概要：人口減少と更なる高齢化が進行するなか、地場産業を活性化し安定した雇用創出・地域経済の浮揚が大きな課題となっている和歌山県由良町が、課題解決につなげていくことを目的にコンテストを開催。「公務員試験対策プログラム」の受講生が参加し、由良町の旅館の宿泊客を増やすために、『スポーツ大会の開催』プランを提案。
連携先：和歌山県由良町
日程：2021 年 7 月～2022 年 2 月
参加状況：7 名（『公務員特別演習Ⅲ』村上准教授指導）
- ・学生マーケティング研究会
概要：連携先企業のデータを活用しながら、企業が抱えるマーケティング課題に対して、若者視点の感性や柔軟な発想で解決策を提案するコンテストに事前課題の審査により選抜された 14 大学 20 チーム（課題提供企業 5 社）が参加。本学からは羽藤ゼミの 2 年生 2 チームが参加し、日産自動車株式会社の課題解決に取り組んだスプラッシュチームが最終プレゼンテーション 1st ステージ（予選）で優勝し、2nd ステージ（決勝）に進出した。
・課題テーマ：日産自動車株式会社
「様々な選択肢がある中、Z 世代に敢えて EV（電気自動車）を選択してもらうには？」
・課題テーマ：株式会社セブン-イレブン ジャパン
「コンビニエンスストアをプラットフォームとしたサステナブルな商品、サービスを考える」
連携先：CCC マーケティング株式会社
日程：2021 年 8 月～2021 年 12 月

参加状況：14名（羽藤ゼミ 2年生）

・三木市古民家ウエディング

概要：三木市の観光振興のため2019年度から古民家ウエディング企画がスタート。今年度は、三木市在住の外国人カップルに学生企画の「和」の結婚式とフォトウエディングを行い、古民家PRウエディング動画作成、及び、学生自らが選んだお勧めの三木市の観光施設（『旧玉置家住宅』、『旧小河家別邸』、『美囊川リバーサイドパーク』、『湯の山街道（ひめぢ道）』、『三木城跡』など）の紹介動画を作成。今後、これらの動画は、2022年3月に再建される神戸電鉄三木駅内のスクリーンで上映される予定。

連携先：三木市観光協会、三木市観光振興課

日程：2021年4月～2021年11月

参加状況：15名（石橋ゼミ 2年生）

・流通科学大学×兵庫県警察神戸西警察署連携企画

概要：交通安全（アイズ運動など）につながるポスターやパンフレット、デジタル教材／ゲーム作成、調査などを、経済学部 の授業「公務員特別演習」とゼミを中心にリレー形式で実施し、神戸西警察署交通第1課に提案。

連携先：兵庫県警察神戸西警察署

日程：2021年6月～2022年3月

参加状況：23名（「公務員特別演習Ⅲ」村上准教授指導（クラス）、「公務員特別演習Ⅳ（公安職コース）」三原准教授指導（クラス）、上田真由美ゼミ、関陽ゼミ、三原ゼミ）

・「恋人の聖地」×「プロポーズの日」in 淡路 SA

概要：「恋人の聖地」とされる神戸淡路鳴門自動車道・淡路サービスエリア（SA）の「上り」で、「神戸プロポーズの日（毎月第一日曜日に制定）」の12月5日に観光PR動画の撮影を実施。動画は交際5年のカップルが告白場所だった聖地を再び訪れる内容。明石海峡大橋の夜景を背にプロポーズシーンを撮影した。

連携先：本州四国連絡高速道路株式会社、全日本ブライダル協会

日程：2021年9月～2021年12月

参加状況：12名（石橋ゼミ 4年生）

・2021年度人生100年時代の社会人基礎力育成グランプリ

概要：経済産業省がとりまとめ定義した「人生100年時代の社会人基礎力」の育成に資する各大学の取り組みと、その取り組みで成長を遂げた学生の多様な実例を審査、表彰し、その実例の周知を目的に実施される「人生100年時代の社会人基礎力育成グランプリ」に本学から昨年度に引き続き、山川ゼミが参加。

【活動テーマ】：「第5回神戸学生イノベーターズ・グランプリ（I-1グランプリ）への挑戦」

連携先：一般社団法人社会人基礎力協議会

日程：2022年1月～2022年3月

参加状況：4名（山川ゼミ 2年生）

・千林商店街における「第5回千林昭和写真展」（ダイエーの歴史文化展示）

概要：ダイエー発祥地でダイエーに親しみを持つ店主、近隣住民が多数存在する千林商店街でダイエーの歴史文化展示を開催。長坂ゼミは、写真展の来場者受付やアンケート実施などの運営補助、及び、写真展でのクイズ出題を企画。イベント当日はゼミ生約30名が3チーム編成のローテーションでクイズ企画を運営。クイズは一人一題ずつ作成した流通科学大学創設者の中内口氏やダイエー、本学に関する内容で動画配信。

連携先：千林商店街振興組合、京阪電気鉄道株式会社

日程：2021年9月～2021年12月

参加状況：37名（長坂ゼミ 2～4年生）

・稲美町活性化プロジェクト

概要：2018年度から森藤ゼミの学生が稲美町の魅力ある資源を活用し、稲美町への移住・定住促進のため町内外の方が交流できる場となるようなイベントの企画・運営を継続して実施。今年度は冬野菜の収穫体験と野菜スタンプを使ったオリジナルトートバッグ作りといった体験型ツアーを企画、運営。25名の定員を大幅に超える72組222名の申込みがあった。

連携先：兵庫県加古郡稲美町

日程：2021年4月～2022年3月

参加状況：27名（森藤ゼミ 2～3年生）

• Ryuka Innovation Team (RIT)

概要：学年や学部に関係なく、商品開発などの社会共創プログラムに興味があるメンバーで、商品開発、売り場展開やプロモーションまでを含めた総合的なマーケティング課題に取り組む「Only1・No.1」の本学独自のプログラム。今年度は西神中央駅周辺の市場調査をもとに、西神中央文化・芸術ホールのプロモーション動画の作成、及びその周知方法を検討。

連携先：株式会社シアターワークショップ、一般社団法人DOR、神戸芸術工科大学

日程：2021年4月～2022年3月

参加状況：6名（1～4年生）

④地域交流・連携 活動一覧（2021年度）

• トライやる・ウィーク

概要：近隣の中学校の2年生に5日間（9:00～15:00）、本学の様々な部署の仕事を体験いただく職場体験企画。

日程：2021年11月8日（月）～2021年11月12日（金）

受入状況：2名（太山寺中学校）

• 学園夏祭り

概要：学園西町連合自治会の『学園夏祭り』が学園都市駅前のユニバードームで開催され、本学の文化会が企画・運営に携わり、文化系クラブの学生を中心に約100名が子ども向けゲームコーナーや露店などを出店、また、吹奏楽団と軽音部はステージプログラムに出演し演奏を行い、会場には子どもからお年寄りまで多くの地域の方々が来場いただく企画。

なお、2021年度については2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。